

わんこそばまつり 2016 大盛況 !

Festival de Wankosoba 2016

女性初のチャンピオン 111杯の三宅みのりさん

3分間で記録更新



会場一杯にソバファンを迎えて

岩手県の郷土料理「第10回わんこそばまつり」が、5月15日県人会ホール一杯の約300人を迎えて食べ放題の美味しいソバを賞味した。

食べ放題でゆっくりソバを味わう「ざるソバ」を味わう組、3分間で何杯食べられるかを5人で競う組は、皆さんの声援を受けながら早食いに挑戦。

結果、第6組の女性の部の三宅みのりさん（39才、大阪出身）が、第7回男性の記録106杯を上回る、大会記録を更新した。



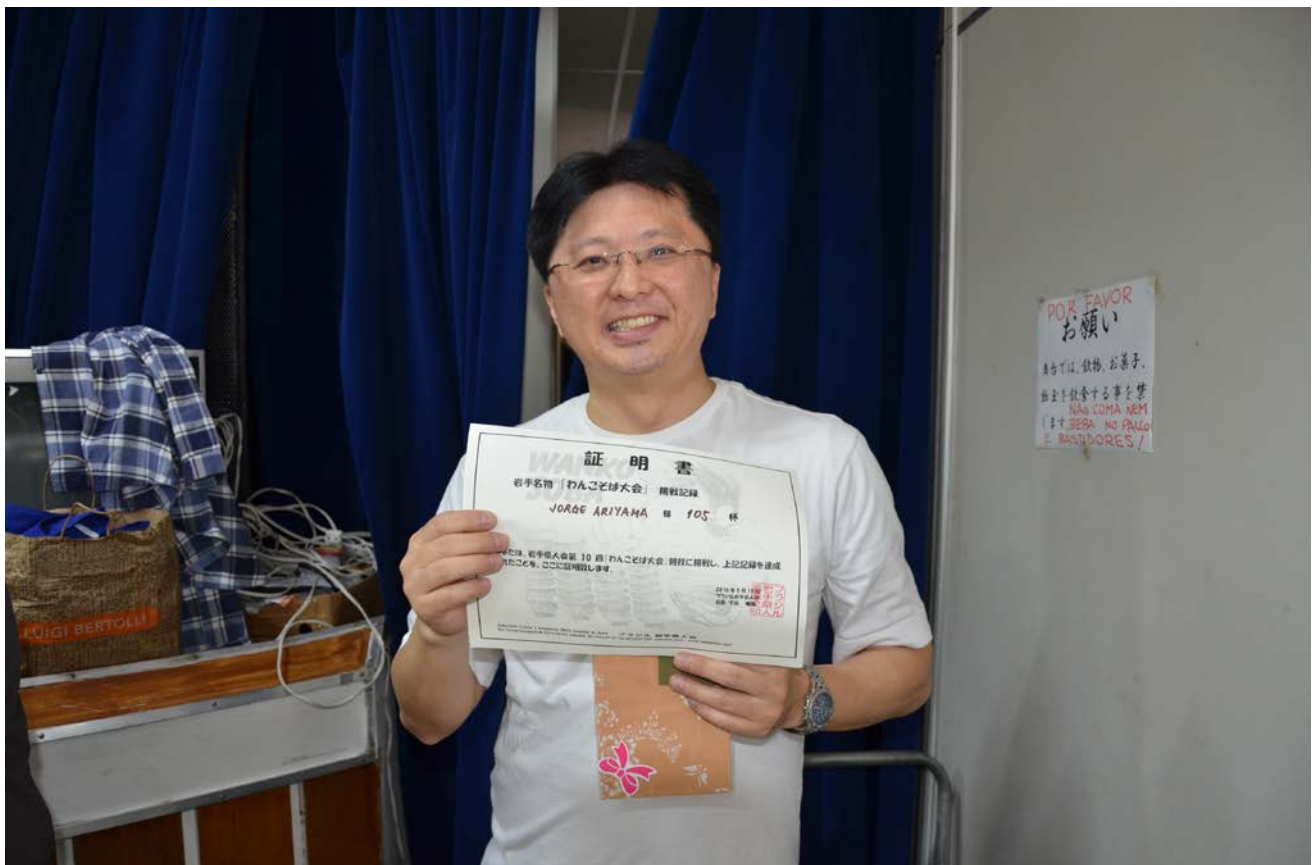
大会新記録を更新した三宅みのりさん



女性の食いぶり



チビっ子も大奮闘



昨年の覇者も記録89杯を更新し105杯で2位だった



早食い証明書と参加賞トロフィーを掲げるチビっ子たち



わんこそば祭りを支えた皆さん

当会の「わんこそばまつり」は、日系コロニア催しの話題の一つとして発展し、5月15日第10回目開催を迎えた。

近年は、コロニアのファンは勿論、日本からの駐在員家族、留学生、ブラジル人など多様な方々が参加されるようになりました。

岩手は一戸出身の佐々木衛日本人学校教頭先生は、同僚先生方を誘い参加された。

サンパウロ州立大学人文科学部で留学している、釜石出身の小原芽惟さんは、競技4回目に挑戦し71杯でグループ優勝。ふるさと岩手のイベントに参加出来たようで、大変嬉しく思っておりますとメールがあった。同じく遠野市に在住した林田麻美さんは59杯で3位だった。

ざるソバを堪能したある方は、5杯を食べたと話していたとか。そばが美味しかった証拠の一端と嬉しく思う。

因みに、競技3位は96杯の杉田直久さん、4位91杯の内海拓也さん、5位は84杯の井上マルセロさんだった。

競技で使った「お椀」の数は、3008個でした。

岩手県人会の「わんこそばまつり」参加の皆さんありがとうございました。次回も参加をお願い致します。 2015年5月 ブラジル岩手県人会